

記念館 一般公開

入場
無料

予約不要です

※10/31の講演会は
事前予約が必要です

旧奈良女子高等師範学校本館 一重要文化財一

後援：奈良市

講演会協力：旧鍋屋交番と奈良きたまちの会

令和元年**10月30日(水)～11月5日(火)**

午前9時～午後4時30分 (入館は午後4時まで)

創立百十周年記念事業

特別展示

「近代の奈良と奈良女子大学のあゆみ」

出久根 達郎 氏 (直木賞作家) 講演会

『おなら奉行』の真実

内 容：奈良奉行所と川路聖謨についての講演

講演日時：令和元年**10月31日(木)** 午後1時～午後2時30分

講演後、構内散策ツアー(30分～1時間程度)を実施します。

募集人員：200名

申込方法：令和元年10月1日から先着順で事前に申し込み受付。
大学HP、QRコードで申込みフォームへアクセスまたは
電話かFAXにて受付(FAXには、氏名(ふりがな)、電話
番号、構内散策ツアー参加の有無を記入)。入場無料。

申込みフォーム：<http://kojika.nara-wu.ac.jp/Form2019-1>

問合せ電話番号：0742-20-3204 FAX：0742-20-3205



百年ピアノコンサート

演奏者：小谷 朋子 氏

日時：11/3(日・祝)、11/4(月・振休)

午前11時～午前11時30分

午後2時30分～午後3時

入場無料・予約不要です



交通

近鉄奈良駅①出口から徒歩約5分

JR奈良駅から市内循環バス

近鉄奈良駅前下車徒歩約5分

※車でのご来場はご遠慮願います。

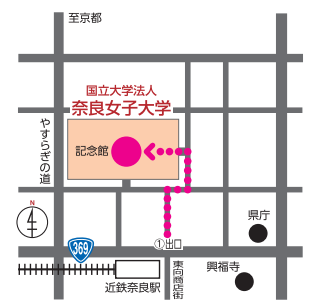
連絡先

奈良女子大学 総務・企画課

〒630-8506 奈良市北魚屋東町

TEL.0742-20-3220

FAX.0742-20-3205



奈良女子大学 記念館について

奈良女子大学の前身である奈良女子高等師範学校は1908(明治41)年3月に設置され、翌年5月から授業を開始しました。校舎の工事は1908(明治41)年2月からはじまり、翌年10月には主要な建物が完成しました。現在、奈良女子大学記念館としている建物は、奈良女子高等師範学校本館としてこのとき建設されたものです。設計は京都帝国大学建築部長で奈良出張所心得の山本治兵衛が行いました。

木造二階建てで、外観の大きな特徴は、北欧によく見られる木部を外に表す壁構造のハーフティンバー形式をとっており、屋根には頂塔およびドーマー窓が設置されていることにあります。1階は中央に廊下が配され、これを挟む形で7室が設置されています。建物両端にある階段で2階に上ると、フロア全体が大きな講堂となっています。講堂内には柱は用いられず、中央部に二重に織り上げた天井には明かり取りの窓が配され、広々とした空間が広がります。

1994(平成6)年2月から6月にかけて改修工事が行われ、同年12月27日に正門および守衛室と併せて重要文化財に指定されました。その後も空調設備工事・外壁改修など、その時々適切な修理を行い、2014(平成26)年12月から2015(平成27)年12月にかけては、これまでにない長い時間をかけて大規模な耐震補強工事を実施しました。この工事に際しては、文化庁・奈良県の指導を受けて、歴史的建造物の文化的価値を損なうことのないよう、細心の注意を払い設計、施工がなされました。

日本館は建設以来、改変された箇所はほとんどありません。現在も2階講堂内部には奈良女子高等師範学校開校当時から使用されていた長椅子がそのままに並び、開校時に購入した最も古い国産ピアノのひとつであるとされる「百年ピアノ」が置かれ、往時を偲ぶことができます。



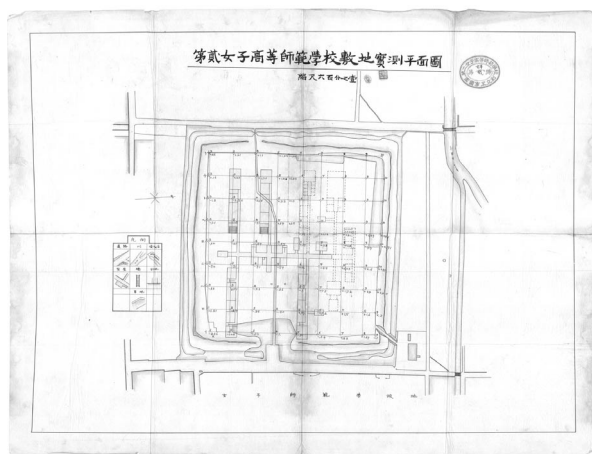
創立百十周年記念事業

特別展示

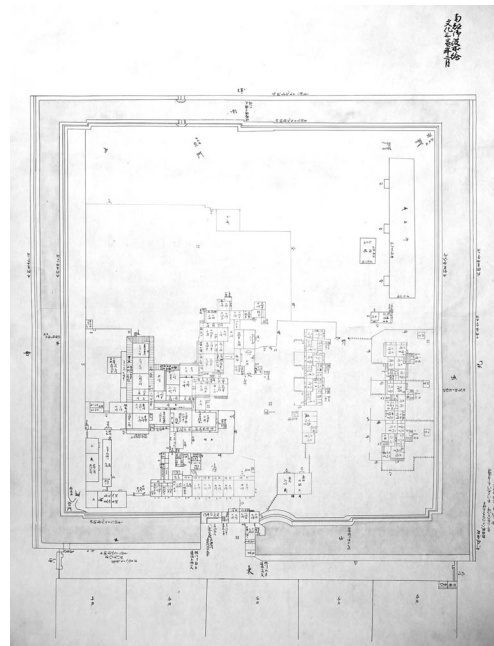
「近代の奈良と奈良女子大学のあゆみ」

奈良女子大学は令和元年5月1日に創立百十周年を迎えました。前身の奈良女子高等師範学校は、奈良のまちの人々の長期間にわたる熱心な誘致活動が実り、明治41年に江戸時代の奈良の町政の中心であった奈良奉行所の跡地に建てられたと記録されています。爾来、本学は当地において奈良のまちとともにその歴史を重ねて参りました。

今回の記念館一般公開では、幕末以降の奈良のまちのあゆみを地図資料等で振り返るとともに、本学に残されている創立当初の測量図等で、奈良女子高等師範学校の建設により整地され、ほとんど遺構の残っていない奈良奉行所の跡地に想いを巡らせることを企図しています。そして、平城京の建設から脈々と続く当地の歴史を背景に、奈良の地域の中で本学が存続していることについて思いを新たに、次の百年を迎えるよすがとしたいと思っています。



第二女子高等師範学校敷地実測平面図



南都御役所繪